競技別実施要項【軟式野球】

- 1 期 日 6月6日(土)～21日(日)
1回戦：6月6日(土)、2回戦：6月14日(日)、準決勝、決勝：6月20日(土)
会 場 県立境川遊水地公園(少年野球場A, B) ほか
住 所 横浜市泉区下飯田町5-5

2 参加資格

- (1) 単位団：令和元年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和2年度スポーツ少年団登録する指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (3) 団員：令和2年度スポーツ少年団登録をする令和2年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会神奈川県予選会に参加申込みをしている単位団とその構成員の出場は認めない。(要注意)
- (5) 令和2年度スポーツ安全保険(同等の補償のある傷害保険を含む)に加入済みであること。
- (6) 下記大会の全日程に参加できるチームであること。
 - 関東ブロック予選：令和2年7月18日(土)～19日(日) <千葉県>
軟式野球会場：成田市中台運動公園野球場・ナスパスタジアム
 - 全国交流大会：令和2年8月6日(木)～9日(日) <岩手県>
*ブロック予選にて上位2チームが出場

3 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者(指導者)は登録指導者又はスタッフ、役員とする。
- (2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、**理念を学んだ指導者とする。**
指導者とはスポーツ少年団に指導者として登録し、スポーツ少年団の理念を学習済みの者(※)
(※)令和2年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、令和元年度(2019年度)にスポーツ少年団認定育成員または認定員としてスポーツ少年団に登録していた者
- (3) 団員は、小学校6年生以下 計18名。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。
- (4) 大会期間中における指導者の交代については、特別な事情があり、かつ、主催者が認めた場合に限り可能とする。

4 参加料 1チーム 11,000円(消費税込み)

5 参加チーム数とその選出

各市町本部から推薦されたチーム(各1チーム)

- (1) 参加チーム数 16チーム
- (2) 参加チームは次の通りとする。
横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、相模原市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、座間市、寒川町、湯河原町

6 申込締め切り及び代表者会議

出場チームの代表指導者は必ず出席すること。

- (1) 申込み期限 締切日 令和2年4月23日(木)
※ 代表チームが決まっていない場合は、大会出場の有無を連絡し、代表者会議に本部代表として、必ず1名は参加させること。

- (2) 代表者会議
日 時	令和2年5月8日(金) 18時15分から
会 場	かながわ県民センター<303会議室>
住所：横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
交通：横浜駅西口から徒歩5分
http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5681/pl6362.html

7 表 彰

優勝チームには、優勝旗(持ち回り)、賞品(トロフィー)、賞状を授与し表彰する。
準優勝・第3位のチームには賞品(トロフィー)・賞状を授与し表彰する。

8 関東ブロック大会

優秀なチームに千葉県で開催する関東ブロック大会(全国大会予選会)の推薦を行う。

9 競技ルール

「公認野球規則」及び「公益財団法人全日本軟式野球連盟競技者必携/学童野球に関する事項」による。但し、別に示す「神奈川県スポーツ少年団軟式野球交流大会競技規則及び取決め事項」はこれを適用する。

10 試合球

公益財団法人全日本軟式野球連盟公認J号球を使用する。

11 補 則

- (1)メンバー表の提出については、メンバー表は大会運営本部が用意するのでチームが球場到着の報告の時に受け取ること。
- (2)メンバーの変更は代表者会議の席上まで認める。その後の変更は認めない。
- (3)団員のスポーツ傷害、健康管理に十分注意すること。

12 そ の 他

- (1)本実施要項に定められていない事項が生じた場合は、競技委員協議の上、競技委員長の権限により処理する。
- (2)代表者会議で決められた事項は、団員は勿論のこと、応援の父兄その他の関係者に必ず徹底させること。
- (3)この大会に出場できるチームは「日本スポーツ少年団登録規程」により令和2年度指導者及び団員登録を完了し、同時にスポーツ安全保険(同等の補償のある傷害保険を含む)に加入しているチームであること。

13 個人情報の取り扱いについて

別紙申込書に記載された個人情報は、大会プログラムの記載の他に、本大会の目的達成のために使用します。

神奈川県スポーツ少年団軟式野球交流大会競技規則及び取決め事項

本大会は公認野球規則及び競技者必携に定める規則細則、競技運営に関する取決め事項、競技に関する特別規則を適用して実施する。

I 規則細則(抜粋)

(1) チーム編成及びベンチに入れる人員について

1) チーム編成と競技者の背番号は以下に統一する。

引率責任者 1名 私服(運動のできる服装)とし、登録指導者とする。

代表指導者(監督) 1名 背番号30番とする。

指導者(コーチ) 2名以内 背番号28・29番とする。

団員(選手) 18名以内

背番号0番から99番までとし、代表団員(主将)は背番号10番とする。

2) ベンチに入れる人員、指導者章(ワッペン)・団員章(ワッペン)の着用。

ベンチに入れる者は、参加申込者で登録された1)の者を原則とし、引率責任者・代表指導者(監督)・指導者(コーチ)は指導者章を着用する。また団員(選手)は団員章を着用する。

3) スコアラーについて

上記1)のほかにスコアラーを必要とする場合は1名のみベンチ入りを認めるが、団員以外とし、シートノックやマネージャー行為など、記録に関すること以外の行為は認めない。また、ベンチ入りの際は私服とし、運動のできる服装とする。

4) 熱中症対策スタッフについて

熱中症対策として、1チーム2名がベンチ入りすることを認める。なお、ベンチに入る場合は大会運営本部へ申請を行いこと。

スコアラー、熱中症スタッフを加えたベンチ入り最大総数は25名までとする。

(2) 用具、装具等及び禁止事項について

1) 打者用ヘルメットは7個以上を用意し、打者、次打者、走者及び走塁指導者(ベースコーチ)は、全員両側にイヤーフラップの付いたものを着用すること。

2) 捕手は捕手用ヘルメットとマスクを着用すること。(捕手用ヘルメットはマスクが分離したものを使用)また、プロテクター、レガース・ファールカップを着用すること。

3) バットは、全日本軟式野球連盟公認(JSBB マーク入り)の物を使用すること。

4) 素振り用の鉄棒(鉄パイプを含む)、バットリングは使用してはならない。

5) 同一チームの代表指導者(監督)、指導者(コーチ)、団員(選手)は、同色、同形、同意匠のユニフォーム・アンダーシャツ・ストッキング・帽子を着用すること。

6) 金属スパイクの使用を禁止する。

(3) 応援団等のマナーについて

- 1) 投手が投球動作に入ったら、応援はやめること。
- 2) 自チーム及び相手チームの団員(選手)に対する野次は、行わないこと。
- 3) 審判員に対する野次、ブーイングは行わないこと。

2 競技運営に関する取決め事項

- (1) その日の第1試合のチームは、試合開始予定時刻の60分前までに球場に到着し、大会本部から打順表を受け取ること
その日の第1試合は開始30分前までの打順表を提出、代表指導者(監督)と代表団員(主将)が登録メンバーの照合を受けて攻守の決定を行う。打順表へは出場する選手全員を記載しフリガナをつけること。
- (2) 第2試合以降のチームは、前の試合開始1時間経過直後、または、4回終了時まで打順表を監督と主将が大会本部に提出し、登録原簿と照合し球審立ち合いのもと攻守を決定する。
- (3) 試合開始予定時間前でも、前の試合が早く終了した場合、次の試合開始を早める場合がある。
- (4) 試合開始時刻になっても会場に来ないチームは、原則として棄権とみなす。
- (5) 試合前のシートノックは5分間とする。ノッカーも選手と同一のユニフォームを必ず着用し、また捕手はプロテクター・レガース・ヘルメットを必ず着用すること。
なお、大会運営の関係でシートノックを行わないこともある。
- (6) 次の試合のバッテリーが、球場内のブルペンに4回終了後使用することができる
また、球場内でのフリーバッティング(ハーフバッティング含む)は認めない。
球場内ではトスバッティングのみ認める。
- (7) その日の第1試合に出場チームは、外野に限り練習してもよい。
- (8) ベンチ内での携帯電話、携帯マイクの使用を禁止する。ただし、メガホンは1個に限り使用を認める。
- (9) 攻守交代時で最後のボール保持者は、投手板にボールを置いてベンチに戻ることに。
- (10) 試合中、代表指導者(監督)はグラウンドに入って指示を与えることができる。
- (11) 試合のスピード化に関する事項
 - ① 投手の準備投球数は球審の指示により行うこと。
 - ② 攻守交代は駆け足で行うこと。投手に限り歩いても差し支えない。また、監督・コーチのマウンドへの行き帰りは小走りで行うこと。
 - ③ 投手は、必ず投手板について捕手のサインを見ること。
 - ④ 次打者は、必ず次打者席へ入り低い姿勢で待つこと。
 - ⑤ 打者は、みだりにバッターボックスを外さないこと。サインもボックス内でみること。
 - ⑥ 内野手間のボール回しを制限することがある。
 - ⑦ 代打、代走の通告は氏名と共に「代打者」「代走者」の背番号を球審に見せて行うこと。

(12) その他

①ファウルボールの処理については、両チーム選手が行うこと。

ベンチ前から外野方向へのボールは両ベンチのチーム選手が処理し、また、バックネット前のボールは攻撃チームの選手が処理しボールボーイに返すこと。

②小雨の場合でも日程の都合上、球場が使用可能な状態の場合は試合を行うことがある。

3 競技に関する特別規則

(1) 本大会の試合は原則として7回戦とする。

(2) 本大会は1時間30分が経過したら、そのイニングが最終回となり、回数に関係なく正式試合となる。

(3) 正式試合は5回終了以降とする。

(4) 本大会において7回終了時、同点となった場合は次のイニングから「タイブレイク方式」に入る。

タイブレイク方式は、継続打順とし前回の最終打者を1塁走者、その前の打者を2塁走者とし、0アウト1塁・2塁の状態にして、投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決定するまで続行する。

(5) タイブレイク方式は最大2イニングまでとし、2イニングを行っても勝敗を決しない場合は、抽選によって勝敗を決定する。

(6) 抽選方法は、全日本軟式野球連盟『学童野球に関する事項』による。

①試合終了時に出場していた両チームのメンバーが、終了あいさつの状態に整列する。

②抽選封筒(○×各9枚記入用紙)を球審が代表指導者(監督)立会いのもと、先行チームより1枚ずつ交互に選ばせて開封し、○印の多い方を抽選勝ちとする。

(7) 大会の運営上、7回が終了するか、決められた時間が経過し同点の場合は、「タイブレイク方式」を行わず抽選で勝敗を決定する場合がある。

(8) 5回終了以前に降雨、日没等で試合続行が困難となった場合の判断は本部の指示によるものとする。

(9) 得点差のコールドゲームは次のとおりとする。

(ア) 3回以降10点、5回以降7点の得点差がある場合(点差コールド)

(イ) 日没・降雨等で試合続行が不可能となった場合(5回完了し得点差がある時)

(ウ) ノーゲームの場合は後日特別継続試合を行う。(通算して90分以内)

(10) 原則として、ダブルヘッター(同一日2試合)を行わない。ただし、降雨等により大会運営上やむを得ない場合2試合行うことがある。

(11) 抗議のできる者は、代表指導者(監督)または、当事者でなければならない。

(12) 代表指導者(監督)または指導者(コーチ)が、投手のところへ行く回数の制限

①代表指導者(監督)または指導者(コーチ)が、同一イニングに同一投手の所へ2度行くか、行ったとみなされた場合は、投手は自動的に交代しなければならない。

②捕手を含む内野手が、1試合に投手の所へ行ける回数は7イニングの試合にあっては、3度以内とする。ただし、代表指導者(監督)又は指導者(コーチ)と共に行った場合は

除く。タイブレイク方式となった場合は、2イニングに1度行くことができる。

(13) 投手は、変化球を投げることを禁止する。

(14) 投手の投球制限について、健康維持を考慮し、1日7イニングまでとする。

(但し、延長戦の場合は除く)

投球イニングに端数が生じたときの取り扱いは3分の1回(アウト1つ)未満であっても、1イニングス投球したものとして数える。

競技別実施要項【ミニバスケットボール】

1 期日・会場 令和2年6月13日(土)、20日(土)、21日(日)、28日(日)

	期 日	会 場
男子：1・2回戦	6月13日(土)	寒川総合体育館
女子：1・2回戦	6月20日(土)	海老名総合体育館
男女：3回戦・準々決勝	6月21日(日)	寒川総合体育館
男女：代表選考会	6月28日(日)	秩父宮記念体育館

2 参加資格

- (1) 単位団：令和元年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和2年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者
- (3) 団員：令和2年度スポーツ少年団登録をしている令和2年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和2年度スポーツ安全保険（同等の補償のある傷害保険を含む）に加入済みであること。
- (5) 下記大会の全日程に参加できるチームであること。

○関東ブロック大会：令和2年9月20日（日）～22日（火）＜千葉県＞

総合開会式：千葉県総合スポーツセンター *令和元年10月の台風の影響で使用不可のため検討中
ミニバスケットボール会場：中台運動公園体育館(成田市)

3 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者(指導者)は登録指導者又はスタッフ、役員とする。
- (2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、理念を学んだ指導者とする。
指導者とはスポーツ少年団に指導者として登録し、スポーツ少年団の理念を学習済みの者(※)
(※)令和2年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、令和元年度(2019年度)にスポーツ少年団認定育成員または認定員としてスポーツ少年団に登録していた者
- (3) 団員は、小学校6年生以下 計15名以内とする。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。

4 参加料 1チーム 5,500円(消費税込み)

5 申込締め切り及び代表者会議 * 出場チームの代表指導者は必ず出席すること。

- (1) 申込み期限 締切日 令和2年4月23日(木)
- (2) 代表者会議 日 時 令和2年5月30日(土) 18時20分から
会 場 秋葉台文化体育館 大会議室
所在地 藤沢市遠藤2000番地の1

6 競技規則及び方法

- (1) ルールは、(公財)日本バスケットボール協会発行ミニ・バスケットボール競技規則に準ずる。
- (2) ゲーム形式は男女ともトーナメント方式による。
- (3) 審判は帯同審判制とする(各チームで用意してください)。
- (4) 第3位決定戦は行わない。
- (5) 試合球は、(株)モルテン製5号認定球(人工皮革)を使用する。
- (6) 服装は濃淡2色とし、胸と背に番号をつける。
- (7) 番号は4番(主将)からとする。

7 表彰

優勝チームには、優勝杯(持ち回り)、賞品(トロフィー)、賞状を授与し表彰する。
準優勝・第3位のチームには賞品(トロフィー)、賞状を授与し表彰する。

8 関東ブロック大会

優秀なチームに千葉県で開催する関東ブロック大会の推薦を行う。

9 その他

- (1) 出場チームは毎試合単位団旗を持参すること。
- (2) 申し込み後の取り消しは認めない。
- (3) 上記の日程に参加できること。但し、1・2回戦の日程で学校行事と重なる場合は、申込書に記入のこと。場合によっては、日程変更が生じる場合がある。

競技別実施要項 【バレーボール(関東予選)】

1 期日・会場 令和2年6月28日(日)、7月4日(土)

	期 日	会 場
女子	6月28日(日)	神奈川県内小学校体育館ほか
男子・女子	7月4日(土)	ひらつかサン・ライフアリーナ

2 参加資格

- (1) 単位団：令和元年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和2年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者
- (3) 団 員：令和2年度スポーツ少年団登録をしている令和2年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和2年度スポーツ安全保険（同等の補償のある傷害保険を含む）に加入済みであること。
- (5) 下記大会の全日程に参加できるチームであること。

○関東ブロック大会：令和2年9月20日(日)～22日(火) <千葉県>

総合開会式：千葉県総合スポーツセンター *令和元年10月の台風の影響で使用不可のため検討中

バレーボール会場：東金アリーナ(東金市)※予定

3 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者(指導者)は登録指導者又はスタッフ、役員とする。
- (2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、理念を学んだ指導者とする。
指導者とはスポーツ少年団に指導者として登録し、スポーツ少年団の理念を学習済みの者(※)
(※)令和2年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、令和元年度(2019年度)にスポーツ少年団認定育成員
または認定員としてスポーツ少年団に登録していた者なお、指導者は2チームを兼務することはできない。
- (3) 指導者のうち1名は、当協会公認コーチ1(バレーボール)、コーチ2(バレーボール)、コーチ3(バレーボール)およびコーチ4(バレーボール)または公益財団法人日本バレーボール協会ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者研修会の受講証明書(指導者認定証)を所持していること
- (4) 団員は、小学校6年生以下 計12名以内とする。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。必要に応じてマネージャー1名をおくことができる【団員は同一単位団所属】
*マネージャーは、役員またはスタッフとして登録している者でも可

4 参加料 1チーム 5,500円(消費税込み)

5 申込締め切り及び代表者会議

*出場チームの代表指導者は必ず出席すること。(無断で遅刻・欠席した場合は棄権とみなす)

- (1) 申込み期限 締切日 令和2年5月28日(木)
- (2) 代表者会議 日 時 令和2年6月13日(土) 18時30分から
会 場 県立スポーツ会館 2階会議室
所在地：横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

6 競技規則及び方法

- (1) (公財)日本バレーボール協会制定の定める6人制競技規則及び競技要項に準じる。
- (2) 別に定める国内の大会に適用される小学生バレーボール・フリーポジション制競技規則を採用する。
- (3) 男女ともトーナメント戦を行い、優勝を決める。
- (4) 試合球は大会本部で用意した軽量4号球(モルテン製)を使用する。
- (5) 第3位決定戦は行わない。

7 表 彰

優勝・準優勝・第3位のチームには賞品(トロフィー・メダル)、賞状を授与し表彰する。

8 関東ブロック大会出場

優秀なチームに千葉県で開催する関東ブロック大会(女子のみ)の推薦を行う。

* 大会について問合せ・・・千葉 賢也 (携帯) 090-3472-5989 (自宅) 045-341-2269

競技別実施要項【バレーボール（全国予選）】

1 期日・会場 令和2年12月5日(土)、6日(日)

期日	会場
12月5日(土)	神奈川県内小学校体育館ほか
12月6日(日)	ひらつかサン・ライフアリーナ

2 参加資格

- (1) 単位団：令和元年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和2年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者
- (3) 団員：令和2年度スポーツ少年団登録をしている令和2年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和2年度スポーツ安全保険（同等の補償のある傷害保険を含む）に加入済みであること。
- (5) 下記大会の全日程に参加できるチームであること。

○全国交流大会(女子)：令和3年3月26日(金)～29日(月) <セキスイハイムスパークアリーナほか：宮城県>

3 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者(指導者)は登録指導者又はスタッフ、役員とする。
- (2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、理念を学んだ指導者とする。
指導者とはスポーツ少年団に指導者として登録し、スポーツ少年団の理念を学習済みの者(※)
(※)令和2年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、令和元年度(2019年度)にスポーツ少年団認定育成員
または認定員としてスポーツ少年団に登録していた者なお、指導者は2チームを兼務することはできない。
- (3) 指導者のうち1名は、当協会公認コーチ1(バレーボール)、コーチ2(バレーボール)、コーチ3(バレーボール)およびコーチ4(バレーボール)または公益財団法人日本バレーボール協会ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者研修会の受講証明書(指導者認定証)を所持していること
- (4) 団員は、小学校6年生以下 計12名以内とする。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。必要に応じてマネージャー1名をおくことができる【団員は同一単位団所属】
*マネージャーは、役員またはスタッフとして登録している者でも可

4 参加料 1チーム 5,500円(消費税込み)

5 申込締め切り及び代表者会議

*出場チームの代表指導者は必ず出席すること。(無断で遅刻・欠席した場合は棄権とみなす)

- (1) 申込み期限 締切日 令和2年10月15日(木)
- (2) 代表者会議 日時 令和2年11月14日(土) 18時から
会場 県立スポーツ会館 2階会議室
所在地：横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

6 競技規則及び方法

- (1) (公財)日本バレーボール協会制定の定める6人制競技規則及び競技要項に準じる。
- (2) 別に定める国内の大会に適用される小学生バレーボール・フリーポジション制競技規則を採用する。
- (3) 男女ともトーナメント戦を行い、優勝を決める。
- (4) 試合球は大会本部で用意した軽量4号球(モルテン製)を使用する。
- (5) 第3位決定戦は行わない。

7 表彰

男女とも優勝・準優勝・第3位のチームには賞状・賞品を授与し表彰するとともに、優秀なチームに全国交流大会(女子のみ)の推薦を行う。

* 激励式を令和3年2月14日(日) かながわ県民センター2階ホールにて行う。(後日改めて通知)

8 個人情報の取り扱いについて

申込書に記載された個人情報は、大会プログラムの記載の他に、本大会の目的達成のために使用します。

* 大会について問合せ・・・千葉 賢也 (携帯) 090-3472-5989 (自宅) 045-341-2269

競技別実施要項【空手道（関東予選）】

1 期 日 令和2年5月30日(土) 開会式：9時30分 試合開始：10時～

2 会 場 神奈川県立武道館
住所：横浜市港北区岸根町725 交通：市営地下鉄岸根公園駅下車徒歩3分

3 参加資格

- (1) 単位団：令和元年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和2年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (3) 団員：令和2年度スポーツ少年団登録をしている令和2年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和2年度スポーツ安全保険（同等の補償のある傷害保険を含む）に加入済みであること。
- (5) 下記大会の全日程に参加できること。

○関東ブロック大会：令和2年9月20日（日）～22日（火）＜千葉県＞

総合開会式：千葉県総合スポーツセンター *令和元年10月の台風の影響で使用不可のため検討中
空手道会場：浦安市運動公園総合体育館(浦安市)

4 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者(指導者)は登録指導者又はスタッフ、役員とする。
- (2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、理念を学んだ指導者とする。
指導者とはスポーツ少年団に指導者として登録し、スポーツ少年団の理念を学習済みの者(※)
(※)令和2年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、令和元年度(2019年度)にスポーツ少年団認定育成員または認定員としてスポーツ少年団に登録していた者。
- (3) 団員は、小学校6年生以下。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。

5 参加料 1,650円(消費税込み：1種目参加) 3,300円(消費税込み：2種目参加)

6 申込締め切り及び代表者会議 * 出場チームの代表者は(代理も可とする)必ず出席すること。

- (1) 申込み期限 締切日 令和2年4月23日(木)
- (2) 代表者会議 日 時 令和2年5月16日(土) 13時から
会 場 県立スポーツ会館
所在地：横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

7 競技規則及び方法

- (1) 各单位団からの出場は、幼年、小学生各学年、男・女とする。
- (2) 選手は令和2年度の学年とし、同学年の団員しか出場できない。
- (3) 競技種目について

【個人形の部】

○予 選… 得点制 決勝トーナメント進出数は参加人数による(細目あり)

全ての学年において、ピンアン、平安、ゲキサイいずれかの「全空連の指定基本形」とする。

2名同時演武、ななめ入場。エントリーナンバーの早い選手を赤とし、演武後は赤→青の順で得点を付けていく。

○決勝トーナメント 組み合わせは予選通過の順位により決定(細目あり)

2名同時演武とする。3位決定戦と決勝戦は1名ずつ演武とする。

○決勝トーナメントについて○

幼年
～小学3年生

- 予選の形を繰り返し行ってもよいし、回戦毎に変えてもよい。
- ・ 準決勝以降はJKF得意形(指定形含む)でもよい。
- ※ 「基本形」1つ、知っていれば出場可能

小学4 ～6年生	<ul style="list-style-type: none"> ● 予選の形を繰り返し行ってもよいし、回戦毎に変えてもよい。 ● 準々決勝までは基本形、第一指定形、第二指定形とする。 ● 準々決勝戦までは同一形を繰り返し行ってもよい。 <ul style="list-style-type: none"> ・準決勝戦は、第一または第二指定形とする。 今まで使用した第一または第二指定形でもよい。 ・3位決定戦と決勝戦はJKF得意形（指定形含む）とする。 準決勝で使用した形以外とする。 ・<u>決勝戦と準決勝は同じ形を演武してはいけない。</u> ・<u>3位決定戦と準決勝は同じ形を演武してはいけない。</u> <p>※「基本形」1つと「第一または第二指定形」1つ、JKF得意形（指定形含む）1つ、計3つの形を知っていれば出場可能 本年度関東ブロック大会本戦出場者選出のため</p>
-------------	--

【個人組手の部】

- (1) 各単位団からの出場は、幼年、小学生各学年、男・女とする。
- (2) 各学年男女それぞれ個人トーナメントにて行う。
但し、小学3年生までで参加人数が少数であった場合は男女合わせて行うこともある。
- (3) 競技は全日本空手道連盟競技規定に準じて行い、
幼年～3年生 1分 フルタイム 6ポイント差
4年生～6年生 1分30秒 フルタイム 6ポイント差 で勝ちとする。
- (4) その他の詳細は、別紙「細目」の通りとする。

【その他事項】

- (1) 小学4～6年生・男女の優勝者及び準優勝者は、関東ブロック大会（以下「本戦」という。）
出場資格が（1種目：2名）与えられる。
- (2) 予選会は形及び組手重複しての参加可能とする。但し、本戦は重複しての参加はできない。
形・組手ともに優勝した場合、どちらか本人の希望する種目に参加となる。その場合、
選ばなかった方の種目の代表選手は順位と共に繰り下がって選出する。
- (3) 小学4～6年生については4位まで決める。
優勝又は準優勝者が本戦出場を辞退した場合、順に繰り上げ選手となる。
それでも代表選手が決定しなかった場合、形は予選の得点順に代表権とする。
- (4) 本戦は形、組手とも団体戦のみが行われる。神奈川県代表として男女（先鋒：4年生、中堅：5年生、大将：
6年生）で試合を行う。団体戦参加は1都県2チーム。大会日において、ケガ及び傷病等により欠場選手が
発生した場合は、あらかじめ別の種目よりそれぞれの学年から1名を補欠登録し、変更エントリーは登録選
手のみとする。
- (5) 申し込みはデータで送信のこと。申込書データが必要な場合は下記へ申し出ください。

8 表彰

優勝・準優勝・第3位・第4位、敢闘賞に賞状を授与し表彰する。

9 関東ブロック大会出場

優秀な成績を収めた団員に、関東ブロック大会の推薦を行う。

10 その他

- (1) 当予選会に出場する団員は健康保険証を持参してください。傷害の際は応急手当のみ行います。
- (2) 予選会実施に際しては審判員及び大会役員・補助役員のご協力をお願いいたします。
- (3) 競技終了後、神奈川県代表選手及び代表指導者による神奈川県選手団結団式を行います。
- (4) 終了後、全員で会場清掃を行いますのでご協力をお願いします。
- (5) 太字の今年度の変更点につきましては、執行部内話し合いで決定いたしました。

*大会について問合せ・・・（携帯：080-5502-0689 アドレス：karate-no-keiko@ezweb.ne.jp 高松景子）

第39回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会における経費負担について
令和2年度の大会は、千葉県にて9月20日（開会式）・21・22日（交流大会）が開催されます。
出場選手・指導者は全ての日程に出場していただきます。出場経費は大会分担金として県本部が負担いたしますが、往復交通費と、宿泊滞在費などは、自己負担となりますのでご了承ください。

第10回神奈川県スポーツ少年団空手道競技大会 兼
第39回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会空手道競技会神奈川県予選会
開催要項(令和2年度)

競技細則

開催要項に定める以外は、この細目による。

【個人形の部】

(1)予選の実施

参加者が3名以下の場合、予選点数にて順位を決定する。

点数制で予選を実施する。決勝進出者は、以下の通りとする。

① 4名以下	2名
② 7名以上15名	4名
③ 16名以上	8名

(2)予選での順位決定

必ず(1)の人数で決定するために以下の通り順位を決定する

- ① 5名の審判員の内、最高点と最低点を切り捨てた合計点とする。
- ② ①でも同点の場合は、残った点数のうち、最低点を加える。
- ③ ②でも同点の場合は、残った点数の最高点を加える
- ④ ③でも同点の場合は、切り捨てた点数の最低点を加える
- ⑤ ④でも同点の場合は、切り捨てた点数の最高点を加える
- ⑥ それでも同点の場合は、再演武とする

※再演武について

同点者が2名の場合は赤青フラッグとする。

同点者が3名以上の場合は得点制とする。

形は予選で使用できる形とする。今まで使った形を使用しても良い。

(3)決勝トーナメント

トーナメント(フラッグ制)で行い、以下のとおり組み合わせる。

- ① 4名の場合 予選：1コート 1位と4位 2位と3位
予選：2コート 1コートの1位と他のコートの2位
- ② 8名の場合 予選：1コート 1位と8位 2位と7位 3位と6位 4位と5位
予選：2コート 1コートの1位と他のコートの4位
1コートの2位と他のコートの3位

【個人組手の部】

(1)拳サポーター

全空連指定の赤・青リバーシブル、または赤青グローブ型とする。

(本戦は、赤青グローブ型の拳サポーターとなる)

(2)安全具

- ・メンホー
- ・ボディープロテクター着用(中着けを原則とするが外着けも可とする。)
- ・小学4年生以上の男子は、セーフティーカップを着用(それ以下の学年は任意とする)
- ・シンガード、インステップガード着用は任意とする。

※ 赤青のMY帯使用は任意とする。

(本戦は形、組手選手とも赤青MY帯を着用する事になる。)

競技別実施要項【空手道（県内交流大会）】

1 期 日 令和2年12月26日(土) 開会式：9時30分 試合開始：10時～

2 会 場 神奈川県立武道館（柔道場）
住所：横浜市港北区岸根町 725 交通：市営地下鉄岸根公園駅下車徒歩3分

3 参加資格

- (1) 単位団：令和元年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和2年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (3) 団員：令和2年度スポーツ少年団登録をしている令和2年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和2年度スポーツ安全保険（同等の補償のある傷害保険を含む）に加入済みであること。

4 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者(指導者)は登録指導者又はスタッフ、役員とする。
- (2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、理念を学んだ指導者とする。
指導者とはスポーツ少年団に指導者として登録し、スポーツ少年団の理念を学習済みの者(※)
(※)令和2年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、令和元年度(2019年度)にスポーツ少年団認定育成員または認定員としてスポーツ少年団に登録していた者。
- (3) 団員は、中学生以下。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。

5 参加料

個人「形」：1, 650円(消費税込み) 個人「組手」：1, 650円(消費税込み)
個人形と組手両方出場の場合は：3, 300円(消費税込み)

6 申込締め切り及び代表者会議 * 出場チームの代表者は(代理も可とする)必ず出席すること。

- (1) 申込み期限 締切日 令和2年10月15日(木)
- (2) 代表者会議 日 時 令和2年11月14日(土) 13時00分から
会 場 県立スポーツ会館
所在地：横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

7 競技規則及び方法

- ※ 形、組手とも参加人数が少数の場合、種目を合わせることもある。
- ※ 形、組手とも参加人数が多数の場合、種目を分けることもある。

【個人「形」の部】

カテゴリーは以下の①～⑯とする

①自由演武

②幼年	3級以上	③幼年	6級～4級	④幼年	10級～7級
⑤小学1～2年生	3級以上	⑥小学1～2年生	6級～4級	⑦小学1～2年生	10級～7級
⑧小学3～4年生	3級以上	⑨小学3～4年生	6級～4級	⑩小学3～4年生	10級～7級
⑪小学5～6年生	3級以上	⑫小学5～6年生	6級～4級	⑬小学5～6年生	10級～7級
⑭中学生	3級以上	⑮中学生	6級～4級	⑯中学生	10級～7級

- ① の自由演武は形をまだ覚えていない選手が行う事とする。
各道場で練習している「その場の突き×10回」「前蹴り(前屈立ち)左右各10回」号令をかけて行う。
- ②～⑯ の個人形は基本形とする。準決勝からは形はJKF得意形(指定形含む)に変更してもよいし、変更しなくてもよい。

【個人「組手」の部】

カテゴリーは以下の②～⑬とする

②幼年	3級以上	③幼年	6級～4級	④幼年	10級～7級
⑤小学1～2年生	3級以上	⑥小学1～2年生	6級～4級	⑦小学1～2年生	10級～7級
⑧小学3～4年生	3級以上	⑨小学3～4年生	6級～4級	⑩小学3～4年生	10級～7級
⑪小学5～6年生	3級以上	⑫小学5～6年生	6級～4級	⑬小学5～6年生	10級～7級
⑭中学生	3級以上	⑮中学生	6級～4級	⑯中学生	10級～7級

- 競技は全日本空手道連盟(組手競技規定)に準じて行い、カデットルールを適用し安全面を最重要視する。時間は1分フルタイムとし、6ポイント差を勝ちとする。
- 拳サポーター(JKF指定赤・青リバーシブル、グローブ型も可)、メンホー、ボディープロテクター、セフティカップ(小学4年生以上男子)は必須。シンガード、インステップガード着用は任意。
- その他、ルールの詳細は、代表者会議において審判監督会議資料とし協議決定する。

8 個人情報の取り扱いについて

別紙申込書に記載された個人情報は、大会プログラムの記載の他に、本大会の目的達成のためのみに使用。

9 その他

- ① 級・段は申し込み時に取得しているもので申し込みをしてください。
- ② 組手競技に出場する団員は健康保険証(写)を持参してください。
なお、傷害の際は応急手当のみ行います。
- ③ 大会運営に際しては審判員及び大会役員・係員のご協力をお願いいたします。
- ④ 駐車場はありませんので、車での来館はご遠慮ください。
- ⑤ 県立武道館は9時まで入館できませんのでご注意ください。
- ⑥ ゴミは各自持ち帰り処理してください。また、競技終了後、参加者全員で後片付け・会場清掃を行いますのでご協力ください。
- ⑦ 申し込みはデータで送信のこと。申込書データが必要な場合は下記へ申し出ください。

*大会について問合せ・・・(携帯：080-5502-0689 アドレス：karate-no-keiko@ezweb.ne.jp 高松景子)

競技別実施要項【空手道（関東予選）】

1 期 日 令和2年5月30日(土) 開会式：9時30分 試合開始：10時～

2 会 場 神奈川県立武道館
住所：横浜市港北区岸根町725 交通：市営地下鉄岸根公園駅下車徒歩3分

3 参加資格

- (1) 単位団：令和元年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和2年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (3) 団員：令和2年度スポーツ少年団登録をしている令和2年4月1日現在小学校6年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和2年度スポーツ安全保険（同等の補償のある傷害保険を含む）に加入済みであること。
- (5) 下記大会の全日程に参加できること。

○関東ブロック大会：令和2年9月20日（日）～22日（火）＜千葉県＞

総合開会式：千葉県総合スポーツセンター *令和元年10月の台風の影響で使用不可のため検討中
空手道会場：浦安市運動公園総合体育館(浦安市)

4 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者(指導者)は登録指導者又はスタッフ、役員とする。
- (2) 代表指導者(監督)、指導者(コーチ)は、理念を学んだ指導者とする。
指導者とはスポーツ少年団に指導者として登録し、スポーツ少年団の理念を学習済みの者(※)
(※)令和2年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、令和元年度(2019年度)にスポーツ少年団認定育成員または認定員としてスポーツ少年団に登録していた者。
- (3) 団員は、小学校6年生以下。なお、団員・指導者とも同一の単位団所属であること。

5 参加料 1,650円(消費税込み：1種目参加) 3,300円(消費税込み：2種目参加)

6 申込締め切り及び代表者会議 * 出場チームの代表者は(代理も可とする)必ず出席すること。

- (1) 申込み期限 締切日 令和2年4月23日(木)
- (2) 代表者会議 日 時 令和2年5月16日(土) 13時から
会 場 県立スポーツ会館
所在地：横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

7 競技規則及び方法

- (1) 各单位団からの出場は、幼年、小学生各学年、男・女とする。
- (2) 選手は令和2年度の学年とし、同学年の団員しか出場できない。
- (3) 競技種目について

【個人形の部】

○予 選… 得点制 決勝トーナメント進出数は参加人数による(細目あり)

全ての学年において、ピンアン、平安、ゲキサイいずれかの「全空連の指定基本形」とする。

2名同時演武、ななめ入場。エントリーナンバーの早い選手を赤とし、演武後は赤→青の順で得点を付けていく。

○決勝トーナメント 組み合わせは予選通過の順位により決定(細目あり)

2名同時演武とする。3位決定戦と決勝戦は1名ずつ演武とする。

○決勝トーナメントについて○

幼年
～小学3年生

- 予選の形を繰り返し行ってもよいし、回戦毎に変えてもよい。
- ・ 準決勝以降はJKF得意形(指定形含む)でもよい。
- ※ 「基本形」1つ、知っていれば出場可能

競技別実施要項

【剣道】

1 期 日 令和2年12月5日(土) 開会式：9時30分 試合開始：9時45分～

2 会 場 神奈川県立武道館
住所：横浜市港北区岸根町 725 交通：市営地下鉄岸根公園駅下車徒歩3分

3 参加資格

- (1) 単位団：令和元年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
- (2) 指導者：令和2年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (3) 団員：令和2年度スポーツ少年団登録をしている令和2年4月1日現在小学校4年生以上中学3年生以下の団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
- (4) 令和2年度スポーツ安全保険(同等の補償のある傷害保険を含む)に加入済みであること。
- (5) 下記大会の全日程に参加できること。

○全国大会：令和3年3月26日(金)～28日(日)＜あづま総合体育館ほか(福島県)＞

4 参加者及びチーム編成

- (1) 引率責任者(指導者)は登録指導者又はスタッフ、役員とする。
- (2) 代表指導者(監督)は1名とし、理念を学んだ指導者とする。
指導者とはスポーツ少年団に指導者として登録し、スポーツ少年団の理念を学習済みの者(※)
(※)令和2年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、令和元年度(2019年度)にスポーツ少年団認定育成員
または認定員としてスポーツ少年団に登録していた者
- (3) 団体戦出場チームは、指導者(監督)1名、団員(小学校4・5・6年生)5名の計6名とし、原則として市区町村単位で選抜したチームであること。

編成は次のとおりとする。

区分	1	2	3	4	5	指導者 (監督)
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
学年	4年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	理念を学んだ指導者
性別	男又は女	女	男	女	男	男又は女

*学年の下の者が上位の学年区分に出場しても良いが、小学生4年生以上とする。

但し、男女の変更は認めない。

*単位団で編成できない場合は、同一市町の単位団と合同で出場することができる。

5 参加料 個人戦 1人 770円(消費税込み)、団体戦 1チーム 3,850円(消費税込み)

6 申込締め切り及び代表者会議

- (1) 申込み期限 締切日 令和2年10月15日(木)
- (2) 代表者会議 出場チームの代表指導者は必ず出席すること。
日 時 令和2年10月27日(火) 18時30分から
会 場 かながわ県民センターまたは県立スポーツ会館(調整中)

7 競技規則及び方法

(1) 試合は全日本剣道連盟剣道試合審判規則及び審判細則に基づいて行う。

又、全国スポーツ少年団剣道試合申し合わせ事項に基づいて行う。

【個人戦】

(1) 試合は2分3本勝負とし、時間内に勝敗の決しない場合は延長を行う。

(2) 勝負は1本勝負、勝敗が決するまで行う。

① 小学生の部：男女別トーナメント方式で行う。

② 中学生の部：男女別トーナメント方式で行う。

【団体戦】

(1) 試合は2分3本勝負とし、時間内に勝敗の決しない場合は引分けとする。

(2) 勝者数の多い方を勝ちとする。

(3) 勝者数が同数の場合、総取得本数の多い方を勝ちとする。

(4) 勝者数、総本数とも同数の場合は、代表者戦によって決める。

(5) 代表者戦は大将とし、勝負は1本勝負、勝敗が決するまで行う。

(6) 構えについては全国スポーツ少年団剣道試合申し合わせ事項に基づき、中段の構えとする。

(7) 突き技及び片手技は有効としない。

8 組合抽選 個人戦は、主管者にて行う。団体戦は、代表者会議にて抽選する。

9 表彰

【個人戦】優勝・準優勝・第3位には、賞状・賞品を授与し表彰する。

【団体戦】優勝チームには賞状・賞品、準優勝・第3位のチームには賞状を授与し表彰する。

10 全国大会出場権

【個人戦】中学生の部において、優秀な成績を収めた男女各1名を推薦する。

【団体戦】優秀なチームを神奈川県代表として推薦する。

* 激励式を令和3年2月14日(日) かながわ県民センター2階ホールにて行う。

代表者へは、後日改めて通知する。

11 その他

(1) 大会運営に際して、大会係員(各団1~2名)お願いいたします。

(2) 原則として参加申込み締切り後の選手変更は、特別な事情がある場合のみ代表者会議において認める。

(3) 駐車場がありませんので、車での来館はご遠慮ください。

(4) 県立武道館は9時まで入館できませんのでご注意ください。

(5) ゴミは各自持ち帰り処理してください。また、競技終了後、参加者全員で後片付け・清掃を行いますのでご協力ください。

大会運営に関する規定(案)

1 代表者会議について

- (1)代表者会議には、全チームの指導者(代表者)が必ず出席すること。
- (2)この会議に出席しないチームは、棄権と見なす。
- (3)この会議で説明または決められた事項は、各チームの指導者(代表者)が参加者全員及び応援関係者に必ず徹底させること。
- (4)この会議で次のことを行う。
 - ア 参加申込書に記載してある参加団員の確認
 - イ 競技規則及び方法などの説明
 - ウ 団体戦の抽選
 - エ その他大会運営に関わる必要事項
- (5)代表者会議後は、参加団員及び指導者の変更を認めない。

2 開・閉会式について

- (1)開会式には、参加者全員が必ず出席すること。開会式に出席しないチームは、原則として棄権と見なす。
- (2)開会式における参加団員及び指導者(監督)の服装は、試合時の服装とする。
- (3)開会式には、スポーツ少年団旗(代表団員)・参加団員・指導者の順とし、身長の高い順で整列する。
- (4)開会式における宣誓は、前年度団体戦優勝のチームの代表が行うものとする。
- (5)閉会式の席上、優秀な成績を収めた(個人・団体)へ表彰を行う。
- (6)団体戦においては、優秀な成績を収めた1チームへ、全国大会出場権を与える。
- (7)個人戦においては、優秀な成績を収めた中学生以上の男女各1名に、全国大会出場権を与える。

競技別実施要項 【サッカー(第3回あすなろ杯)】

1. 期 日 令和3年 2月中旬 ～ 3月7日(日) (予選ブロック、決勝ブロック)
2. 会 場 神奈川工科大学グラウンド、県内小学校グラウンド、神奈川県立スポーツセンターほか
実行委員会において、予選会場、組み合わせ等について決定する。
決勝大会は神奈川県立スポーツセンター
3. 参加資格
 - (1) 単位団：令和元年度日本スポーツ少年団に登録している団で、今年度も登録する団。
 - (2) 指導者：令和2年度スポーツ少年団登録をしている指導者で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
 - (3) 団 員：令和2年度スポーツ少年団登録をしている団員で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。
 - (4) 令和2年度スポーツ安全保険(同等の補償のある傷害保険を含む)に加入済みであること。
4. 参加者及びチーム編成
 - (1) 引率責任者(指導者)は登録指導者又はスタッフ、役員とする。
 - (2) 指導者は、理念を学んだ指導者が望ましい。
指導者とはスポーツ少年団に指導者として登録し、スポーツ少年団の理念を学習済みの者(※)
(※)令和2年度にスポーツ少年団に指導者として登録し、令和元年度(2019年度)にスポーツ少年団認定育成員
 - (3) 団員は、小学校5年生以下。但し、5年生団員が8名に満たない場合は、下学年団員の参加を認める。また、5年生が17名以上いる場合は、同一チームから2チーム参加が出来ることとする。
5. 参加料 1チーム 5,500円(消費税込み) 2チームの場合は、11,000円(消費税込み)
6. 申込締め切り及び実行委員会
 - (1) 申込み期限 令和2年5月28日(木)
 - (2) 実行委員会(代表者会議)

日 時	令和2年6月13日(土) 19時～
会 場	かながわ県民センター<603会議室>
	住所：横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
	交通：横浜駅西口から徒歩5分
	http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5681/pl6362.html
7. 表 彰 優勝から第4位までに賞状及び記念品を授与する。
8. 競技方法

3～4チームによる予選リーグを行い、予選の順位により、決勝リーグと順位別を行う。

リーグ戦は、勝点の多いチームを上位とする。

 - ・勝(3)、分(1)、負(0)、不戦勝(3)、不戦敗(-1)とする。
 - ・棄権または、試合時間に遅れた場合、選手数の不足により試合ができない場合は不戦敗とし、

- 相手チームに勝点3を与える。スコアは(3-0)とし、不戦敗のチームの勝点は-1とする。
- ・勝点と同じ場合は、①得失点差 ②総得点数 ③当該間成績 ④抽選で順位を決定する。

9. 競技規則

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則(8人制サッカー競技規則)による。一部リーグ戦用として以下の規定を定める。

- ① ピッチサイズは68m×50mを基本とする。ただし、会場の事情に応じて近いサイズで設定して良い。ゴールは少年用を使用する。
- ② 試合時間は15分ハーフとする。ハーフタイムは5分とする。
- ③ 選手は、5年生以下とし、女子の参加を認める。
- ④ 試合開始時に8名に満たない場合、また、試合時間に遅れた場合は不戦敗とする。試合中5人になった場合は負けとする。(不戦敗と同様。)
- ⑤ 登録選手は、ハーフの15分間、必ず出場すること。(ケガ等の不測の事態を除き)ただし、17名以上の場合は、この限りではない。
- ⑥ 交代は交代ゾーンより自由に行い、交代人数・回数は制限しない。(GKの交代は、主審の許可を得ること。)但し、競技者が負傷している場合は、主審の承諾を得た上でどこからフィールドを離れても良い。一度退いた選手が再び出場する事が出来る。
- ⑦ メンバー表・交代票は使用しない。
- ⑧ 競技者が退場を命じられた場合は、交代要員の中から補充できる。
- ⑨ 警告・退場はその試合のみとし、累積しない。
- ⑩ 試合球は4号検定球としチーム持ち寄りとする。
- ⑪ ユニホームは色の違う正副2着用とし、重なった場合はトスで決定する。
- ⑫ ベンチはリーグ表の上のチームが、グラウンドに向かって左側とする。ベンチに入れる指導者は3名までとし、内1名はスポーツ少年団有資格指導者(認定育成員・認定員)とする。
- ⑬ フリーキックは7mとする。
- ⑭ ペナルティーキックは8mとする。
- ⑮ 荒天のため試合途中で中止する場合、前半終了の場合は成立とする。前半途中の場合は継続試合とする。

10. 審判

- ◆ 審判は、2人制で行う。(決勝・順位別リーグは、可能な限り、3人制で行う。)試合前に必ず打合せを行うこと。
- ◆ チームは公認審判員を帯同すること。審判割り当てに従い、審判服を着用して行う。

1.1. 留意事項

- ◆事故のないように十分注意し、事故発生の際はチームの責任において処理する。
- ◆選手の把握には細心の注意をし、健康管理及び競技などに支障のないようにする。
- ◆グラウンド内、校内は禁煙です。指定の喫煙場所をお願いします。
- ◆ゴミは持ち帰ってください。
- ◆車の台数は、会場責任者の指示に従う。
- ◆路上駐車は厳禁です。近隣に迷惑がかかります。マナーを守りましょう。

1.2. その他

- ◆正副のユニフォームの背番号が異なっても可とする。
- ◆アンダーシャツの着用について
アンダーシャツは、同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。
- ◆アンダーショーツ（スパッツ）またはタイツの着用について
アンダーショーツ及びタイツは、同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。

1.3. 会場責任者

- ① 試合日程表および審判割り当てを作成し、各チームおよび実行委員長に連絡する。
- ② 会場の用具準備および設営と当日の試合日程表の掲示を行う。サッカーゴールは必ず転倒防止の処置を講じる。
- ③ 雨・雪等の荒天の場合、実施できるかの判断を行い、中止の場合は、実行委員長および各チームに連絡する。第1試合の2時間前には決定する。
- ④ 会場に到着したチームに、会場説明と注意事項を伝達する。
- ⑤ 競技中の天候の判断は、審判員とチーム責任者と相談し、要項に沿って決定する。
- ⑥ 試合結果の集計と確認を行い、実行委員長に結果を報告する。
- ⑦ 負傷者の対応と処置。（救急車の手配等）
- ⑧ 会場の片づけと清掃。